

調達活動における データ活用力強化セミナー

～データ・統計学の押さえどころを理解し調達遂行力のレベルアップを図る～

開催日時 **2024年 6月27日(木)** **2024年10月 8日(火)** **オンライン** **オンライン** 各回とも 10:00～17:00

対 象

- 調達実務の遂行を担当される方
- 調達の企画管理業務を担当される方
- 調達の管理職の方

講 師 **八島 俊彦 氏**
SSMリサーチ 代表

参加料(税込) 法人会員：58,850円/1名
会 員 外：71,500円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)
※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
※お申し込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申し込みください。

本セミナーのポイント

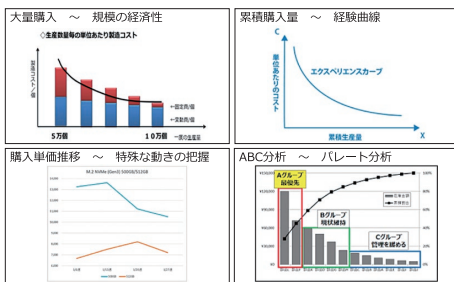
本セミナーでは、調達活動におけるデータの活用および統計的な考え方のポイントを整理し理解します。その上で、調達管理力の向上を図り、新たな打ち手を創出する力を高めることをねらいます。

情報の活用

評価にあたって必ず必要になる“情報”について、整理をしてみましょう。まず、日頃よく使っている“情報”と“データ”を整理します。

◆情報の種類	
データ	Data
情報	Information
情報	Intelligence
	生の数字、記号
	データを編集・加工したもの
	内容を分析し、判断を加えたもの
◆データ	
データ	データ収集
	1次
データ	2次
	調査者自身が特定目的のために採集したもの
データソース	トラディショナル
	特定目的のためではない既に採集されたもの
データソース	オルタナティブ
	政府や企業が公式に発表する統計データ
データソース	オルタナティブ
	非伝統的データ

調達における代表的データ分析例



■ プログラム

10:00～17:00 [昼食] 12:00～13:00

1 ビジネスにおける統計的思考の重要性

- 統計的に考える力の必要性

2 調達活動におけるデータ・統計学活用の実例

- コスト低減の背後にある経験則、品質管理における分布、抜き取り検査の考え方など

3 データ活用考察

- データ・情報とは、データの種類
- データ分析の方法、データの活用

4 統計学のいろは

- データの中心
- データのバラツキ

5 データの活用法

- 問題・課題、方針管理
- 事実としてのデータ、データの解釈
- ABC分析
- スPENDアナリシス
- QC7つ道具、新QC7つ道具

6 データ活用にあたって注意すべきポイント

- データの収集
- データの活用における工夫
 - 米国におけるデータ活用を考察
- データを元にしたアクションへの連携

7 さらに飛躍のための データサイエンス的思考

- データによる課題解決とは
- データを活用した意思決定

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

